

様々な痛みや機能障害、運動制限を引き起こす 不良姿勢(円背や骨盤後傾)に対するアプローチ

この度、Northinspire では7月に新潟市内で「今日からできる不良姿勢に対するアプローチ」というタイトルで研修会を開催致します。セラピストは運動器疾患、中枢神経疾患、年齢、診断名を問わず様々な方を対象に介入しますが多くの場合、姿勢の問題を抱えていることが多いです。不良姿勢が腰痛や頸部痛、肩こりの原因になる場合もあれば、運動連鎖の破綻を引き起こし上肢や下肢の症状を招き、運動制御や姿勢制御にも大きく影響します。特に臨床ではフォワードヘッドポスチャー、円背、胸椎後弯、骨盤後傾など脊柱・体幹を中心とした様々な不良姿勢が挙げられ、これらが根本的な改善を阻害することが頻繁にあります。今回は不良姿勢に対して運動療法、徒手療法、セルフエクササイズを用いたすぐに使えるアプローチを実技練習を中心にレクチャーいたします。本研修会を受講することで臨床で必須となる不良姿勢に対する介入が包括的に行えるようになります。

会場：看護リハビリ新潟保健医療専門学校 4階 治療室（新潟市中央区花園 2-2-7）

日程：7月29日(日) 8:50 受付開始 9:10~15:30(昼休み 50分)

参加費：6,000円(当日徴収) 定員：36名(先着順)

* 前日開催の研修会参加者(運動連鎖研修会)は本研修会受講費が5000円になります

講師：谷口 英一先生(Northinspire 代表) マリンガンコンセプト認定セラピスト

国際マッケンジー協会認定セラピスト

アシスタント：堀 智貴先生(堀整形外科 部長) 認定理学療法士(徒手療法)

— 以下のような悩みをお持ちの方におススメです

- 高齢者の円背は変わらないと諦めてしまう
- 不良姿勢が身体機能や各種疾患に及ぼす影響を知りたい
- 正常な姿勢や一般的な姿勢の分類を知りたい
- 円背や骨盤後傾に対するアプローチを知りたい
- 猫背など自分自身の姿勢を変えたい

【当日の内容(予定)】

- 不良姿勢を理解するための解剖学、運動学、特徴(感覚障害含む)
- 不良姿勢が動作や運動に及ぼす影響(不良姿勢により引き起こされる代表的な疾患)
- 高齢者の円背姿勢と呼吸機能の関係性
- 円背~胸椎後弯、骨盤後傾に対する介入(運動療法・徒手療法・セルフエクササイズ)

- ー不良姿勢を改善させるためのコアスタビリティ（多裂筋・腸腰筋の同時収縮や単独収縮練習（荷重位・非荷重位）、腹横筋、骨盤底筋に対するアプローチなど）
 - ー高齢者の円背姿勢に対する介入と注意点
 - ーセラピスト自身の腰痛や肩こり改善のコツ
 - ーケーススタディー（進行状況に応じて難渋症例や、高齢者の著明な円背等を予定）
- * 実技練習が中心です

お申し込みの際し Northinspire ホームページ、「セミナー規約」をご確認ください
メールの件名に「新潟 不良姿勢」と記載してください

申し込みの際に教えていただいた E-mail アドレスへ返信いたします（yahoo メール
の迷惑メール設定等の確認をお願いいたします）

各施設単位（職場共有アドレスからのお申し込みも不可）や連名での申し込みではなく、必ず個人のメールアドレス（可能な限り携帯電話のアドレス以外）でお申し込み
ください

理学療法士協会等の単位認定は行いません

- ① 氏名（フリガナも必須）、②勤務先、③経験年数、④PT or OT ⑤E-mail アドレス
（お申し込み時に使用したアドレス）、⑥携帯電話番号を記載し
northinspireseminar@yahoo.co.jpへお申し込みください

Northinspire (<https://northinspire.jimdo.com/>新潟開催/)